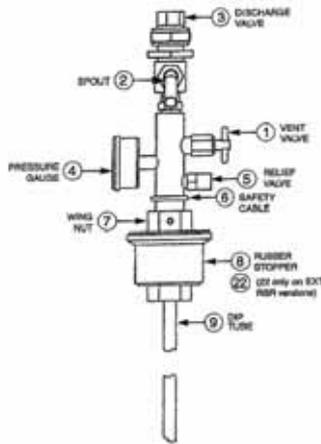


## Thermo液体窒素保存容器用回収ノズル取扱説明書

ご使用頂く前に必ず取扱い説明書をご確認下さい。  
当製品は誤った方法でご使用頂くと怪我等の障害を引き起こす可能性がございます。

### 回収ノズル各部名称



ベントバルブ  
取り出し口ノズル  
液体窒素取り出しバルブ  
圧力ゲージ  
安全弁  
セーフティーケーブル  
ウイングナット  
ラバーストッパー  
ディップチューブ

### 回収ノズルセット方法

1. 取り出し口ノズルを本体と接続して下さい。
2. 本体を液体窒素保存容器に差し込む前に下記の事を注意、確認して下さい。  
ラバーストッパー部にはグリスなどを塗布しないで下さい。  
また、ラバーストッパー部が乾いている事を確認して下さい。  
セーフティーケーブルが劣化、腐食していない事を確認して下さい。  
液体窒素取り出しバルブ及びベントバルブを開放しておいて下さい。  
ウイングナットを予め左に回し緩めておいて下さい。

**これらの確認事項に不備がある場合怪我等の恐れがございますので確実に確認を実施した後次の項目にお進み下さい。**

3. 液体窒素保存容器の蓋を外し回収ノズル本体を差し込んで下さい。  
この際ラバーストッパー部が液体窒素保存容器の口の部分まで差し込んで下さい。  
また、回収ノズルを差し込んだ際、保存容器中の液体窒素が沸騰する場合がございますが、正常であり、回収ノズル本体の温度が下がると収まりますので安心して作業を続けてください。
4. ウイングナットを手で右に回して保存容器に密着するようしっかりと締めてください。

**ラバーストッパー部及び保存容器の口の部分を損傷しますので工具での締め込みは行わないで下さい。**

5. セーフティーケーブルを本体に接続して下さい。

**セーフティーケーブルは回収ノズルが使用中に保存容器から外れてしまった場合に回収ノズルが飛んでいくのを防ぐ物です。必ず接続して下さい。**

6. ベントバルブと液体窒素取り出しバルブを閉めて、圧力が上がるのを待ちます。  
圧力はゲージにて確認して下さい。十分な圧力を得るまでには数時間かかる場合がございます。

## ご使用方法

1. 液体窒素を取り出す際は、液体窒素取り出しバルブを全開にし、その後45度の位置まで戻して下さい。この際必ず全開のままにはしないで下さい。  
必要量の液体窒素を取り出しましたら液体窒素取り出しバルブを閉めて下さい。

## 液体窒素のご使用にあたっての注意

液体窒素はご使用方法を誤りますと凍傷等を引き起こす恐れがございます。  
液体窒素の取り扱いには防護手袋・防護メガネなどを着用し、液体窒素がかからないよう十分にご注意ください。

液体窒素の蒸発により酸素希薄化の危険性があり、窒息状態を引き起こす可能性がございます。室内の通気性を確保した状態で実施してください。

安全弁の調整等を行うとは場合によっては危険な状態を引き起こします。  
絶対に触らないで下さい。

## 回収ノズル取外し方法

1. ベントバルブを開け圧力を開放してください。
2. 圧力が0になっている事をゲージで確認して下さい。

**当作業は必ず実施して下さい。圧力を開放せずに取外しを行った場合  
回収ノズル本体が飛び、人体に重大な障害を引き起こす可能性がございます。**

3. ウイングナットを緩めて下さい。
4. 回収ノズル本体を少し左右に揺らしながら保存容器から引き抜いてください。  
この際外れにくい場合はもう少しウイングナットを緩めて下さい。
5. 回収ノズル本体を途中まで引き抜いたらセーフティーケーブルを外して下さい。
6. 保存容器に保存容器の蓋をセットして下さい。
7. 回収ノズル本体を清潔で乾いた場所に保管してください。

## ニッコー・ハンセン株式会社

NIKKO HANSEN & CO., LTD.

ハンセン事業部

〒530-0043 大阪府大阪市天満4-15-5

TEL : 06-4801-7751 FAX : 06-6358-5580

<http://www.nikko-hansen.jp>

E-mail: [enquiries@nikko-hansen.jp](mailto:enquiries@nikko-hansen.jp)